

小倉擬百人一首



清少納言

清少納言の
 世の
 坂の
 雲の
 影の
 心

啼てを別をのそり鶏の音の其草
 尾ふ引とて見もの念をこ迎ひの奥慶
 を見返す丞相の袖小泪のかり秋日の
 照國も無を侘らん
 柳下亭種真筆記



管丞相

應雲
 曲多國画

判官代輝國

彫工房次郎

六十二
 三





xrite ColorChecker® Color Rendition Chart